

ICUに入室される患者さんおよびご家族の皆様へ

「ICU看護師による鎮静・鎮痛・せん妄評価の現状」について

岐阜大学医学部附属病院ICUでは、治療のために人工呼吸器を装着しておられる患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

データ利用の対象

岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会承認日～2020年12月31日の間に、ICUに入室され人工呼吸器管理を受けられる方

研究期間

岐阜大学大学院医学系研究等倫理審査委員会承認日～2023年3月31日

研究目的・方法：

当院では、人工呼吸器を装着して治療を行う際、患者さんの苦痛の軽減を目的として鎮痛剤や鎮静剤などの投与量を判断する1つの指標として、日本呼吸療法医学会ガイドラインで推奨されている評価指標を使用しております。

今回、ICUの看護師が行った評価結果に差が生じているか否かを、看護師間での相互確認を行います。通常業務で取得するデータを使用いたします。

なお、薬剤の使用や治療は医師の指示のもと通常の診療・治療と同様に行います。

研究に用いる情報の種類：

・鎮静スコア：Richmond Agitation- Sedation Scale (RASS)

・鎮痛スコア：Behavioral Pain Scale (BPS)

ICU通常業務で所定の記録用紙に記録された

・せん妄スコア：Confusion Assessment Method for the ICU (CAM-ICU)

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合にはデータ使用対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への情報の使用をお断りになった場合にも、将来にわたって診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 ICU看護師長 氏名：野田 智子

電話番号 058-230-7913

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 ICU看護師 氏名：遠山 幸恵